

＜国語＞科 学習シラバス

科 目	言語文化	学年・類型	1 年生	単位数	3 単位	教科書	新編言語文化（東京書籍）
学習の到達目標		言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。また、社会人として求められる言語能力を身に付けるとともに、言語文化に対する関心と理解を深める。					
評価の観点	A 知識・技能		B 思考・判断・表現		C 主体的に学習に取り組む態度		
評価の内容	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。		論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝えあう力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。		言葉がもつ価値への認識を深め、生涯にわたって読書に親しみ、言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。		
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類の記述内容 ・小テスト ・定期考査 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動における発言内容 ・ノート、プリント類の記述内容 ・小テスト ・定期考査 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取り組み状況 ・ノート、プリント類の記述内容 		
学期	月	単元名・小単元名	学習の指導内容			評価の観点	
1 学期	4	現代文編 1 随想 さくらさくらさくら 〔言語〕「花」といえば「桜」?	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を通読し、三つの部分に分けて、それぞれの話題をまとめる。 ・具体例から日本と外国での桜に対する感じ方や考え方の違いを理解する。 ・短歌の内容と心情についての考察を踏まえて、筆者の桜への思いを整理する。 ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について学ぶ。 			○	○
	5	古文編 1 古文入門 古文に親しむ 児のそら寝	<ul style="list-style-type: none"> ・古文と現代文の違いについて確認する。 ・古文の代表作品を読む。 ・現代とは仮名遣いが違うことを知る。 ・児の気持ちの変化を整理し、最後の描写の意味について考える。 ・現代語訳する際の注意点を理解する。 			○	○
	6	漢文編 1 漢文入門 訓読の基本 〔言語〕漢字の読みと意味	<ul style="list-style-type: none"> ・「訓読」の導入文を読み、漢文とは日本語と言語構造が異なるものであり、その漢文を日本語として読む工夫が訓読であることを理解する。 ・漢文訓読に関する基本的な知識および漢文の基本構造について確認する。 			○	○
	7	現代文編 2 小説 とんかつ	<ul style="list-style-type: none"> ・各場面の出来事を、登場人物・場面などに注意してまとめる。 ・親子の描写を着実に押さえて、二人の性格や境遇について考えられることをまとめる。 ・登場人物の心情を、それぞれ推測する。また、それぞれの変化を読みとる。 ・題名を考慮に入れて、この小説の主題をまとめる。また、作品と作者についてまとめる。 			○	○
2 学期	8・9	古文編 2 随筆 徒然草	<ul style="list-style-type: none"> ・全文を音読し、あらすじを読み取る。 ・本文の読解に必要な、単語や文法事項の知識を習得する。 ・「猫また」に襲われた法師の行動を捉え、その心理を想像する。 			○	○
	10	古文の窓 3 『源氏物語』に触れる	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の言語文化の特質や国の文化について理解する。 ・我が国の言語文化への理解につながる読書の意義と効用について理解を深める。 			○	○
	10	現代文編 3 柳あをめる【短歌】 短歌の読み方	<ul style="list-style-type: none"> ・掲載された短歌を音読し、歌のリズムを味わう。 ・それぞれの歌について、読解・鑑賞をして話し合う。 ・掲載された短歌の中から印象に残った歌を選んで、感想文を書く。 			○	○
	11	古文編 3 詩歌 折々の歌	<ul style="list-style-type: none"> ・各歌集の概略を理解する。 ・音読し、現代語訳する。筆者の解説を読んで内容について考える。 ・『折々のうた』の筆者の解説を踏まえて、選んだ和歌の紹介文を書き、発表する。 			○	○
	12	漢文編 2 漢詩 絶句と律詩 漢文の窓 2	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの詩の詩形と押韻や対句等を確認する。また、音読し、書き下す。 ・展開に注意して現代語訳し、うたわれている状況を考える。 			○	○
3 学期	1	現代文編 4 小説 2 羅生門	<ul style="list-style-type: none"> ・場面の变化に注意して、意味段落に分ける。 ・「下人」の内面の状態や心理、行動、「羅生門」の状況を整理する。 ・比喩の効果について考え、まとめる。 ・「老婆」の主張と、それを聞いた「下人」の行動について考える。 			○	○
	1	古文編 4 物語 伊勢物語 古文の窓 4 恋愛と結婚	<ul style="list-style-type: none"> ・歌物語や『伊勢物語』について、概略を理解する。 ・本文を通読し、『伊勢物語絵巻』と本文との対応関係を確認する。 ・「白玉か…」の歌を中心に、「男」の心情の推移を読み取る。 			○	○
	2	漢文編 3 論語 論語一八章 漢文の窓 3 孔子と弟子たち	<ul style="list-style-type: none"> ・『論語』の成立と伝播、時代背景、孔子の略歴をまとめる。 ・本文を繰り返し音読し、書き下し文にする。 ・正確に現代語訳し、内容を理解する。 ・記された学問観や政治理論などについて考える。 			○	○
3	漢文編 4 史話 史話	<ul style="list-style-type: none"> ・『三国志』について概略を理解する。 ・本文を音読し、書き下し文にする。 ・脚注を参照して現代語訳し、内容を理解する。 ・登場人物の行動と行動原理について考えをまとめる。 			○	○	
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・ノートやプリントを丁寧にまとめる。予習と復習をし、分からない箇所は積極的に質問をする。 ・作品について学んだ知識をもとに、論理的に考え、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。 ・言葉がもつ価値への認識を深め、言葉を通して他者や社会に関わる意欲をもつ。 					